

就職実績と支援体制について

1 就職率について

2022年3月卒業者の就職率は、大学は97.2%で前年度の97.5%から0.3%低下し、短期大学部は99.2%で前年度の97.5%から1.7%上昇した。詳細は下表のとおり。

2022年5月1日現在

2021年3月卒業者 就職状況		大学			短期大学部			合計
		人間社会	コミュニティ 福祉	大学計	現代 コミュニケーション	食物栄養	短大部計	
2021年度	卒業生数	92	36	128	76	69	145	273
	就職希望者数 a	74	33	107	63	64	127	234
	就職者数 b	71	33	104	62	64	126	230
	就職率 b/a	95.9%	100.0%	97.2%	98.4%	100.0%	99.2%	98.3%
前年度	就職者数	83	32	115	46	31	77	192
	就職率	96.5%	100.0%	97.5%	95.8%	100.0%	97.5%	97.5%

コロナ禍の影響が落ち着き、採用状況も売り手市場の傾向が復活しつつある。また、インターンシップを選考の一環とする等、就職活動の早期化傾向も見られるが、採用計画通りにいかない企業も多くあり、募集活動が長期化するケースも見られる。

この状況の中、キャリア支援課ではより学生にマッチングした進路先となるよう指導している。

2 キャリア支援・就職支援について

(1) キャリア教育とキャリア支援課の連携

学生が早期から「キャリア」を考え、「自己理解」を深め、適切な就業観、社会人基礎力の育成を目指して、体系的なキャリアプログラムを実施している。

ア) キャリア教育

教員によるキャリア教育は、大学では1、2年次での基礎演習や2、3年次のインターンシップによる就業体験を通して、短大では就職サポート科目や1年次のインターンシップを通して、学生の就職活動に必要な知識や就業意識を育成している。

イ) キャリア支援課

教員によるキャリア教育と連携して授業の一部に参加するとともに、大学は3年次、短大は1年次から、キャリア支援・就職支援講座を開催している。

講座内容は、専門の講師により、①履歴書・エントリーシート作成講座、②リクルートスーツの着こなし・身だしなみ・メイク、③就職情報サイトの使い方、④筆記試験の種類と対策、⑤業界・職種についての説明講座、⑥求人票の見方、⑦面接・グループディスカッション対策 など、就職活動に必要な知識やノウハウ、心がまえなどを、基礎講座と、より実践的なフォロー講座によりステップを踏んで指導している。大学・短大共に基礎講座を授業科目として単位認定している。その他、履歴書等添削、個別面談、面接指導は、予約制で1人30分から60分の時間を取って個別に実施している。

各種検定・資格取得も推奨し、日本語検定、秘書検定、サービス接客検定、TOEICの4つの検定は学内で受験ができる。

(2) 外部の就職支援機関との連携

新卒応援ハローワークの就職支援ナビゲーターが、学内開催の出張ハローワークにより、職業適性診断、主に地域企業への就職を目指す学生の相談、求人紹介、ハローワーク登録を行っている。

(3) 保護者との連携

保護者の方々に本学の就職支援の取り組みについてご理解いただくため、「保護者ができる就職支援」セミナーを年に2回実施している。今年度については、第1回は5月14日（土）にオンラインライブ配信にて実施しており、動画のQRコードを記載した案内を5月下旬に保護者宛へ郵送した。（現在も視聴可能）第2回については、12月3日（土）にオンラインライブ配信にて開催を予定しており、外部講師を招いて最近の就職事情や家庭での就職支援について講演いただくよう計画している。

(4) 新型コロナウイルスへの対応

キャリア支援課では、一昨年度からコロナ禍の状況においても学生に対し円滑に支援をしていくため、主に以下の対応を行っている。基本的には、オンラインによる対応を強化し、対面による支援が困難になった場合でも十分な対応ができるよう体制を整えたものである

- ① 履歴書・エントリーシートの添削及び面接指導について、オンライン（Zoom）でも対応。
- ② オンラインでの面談予約（添削指導及び面接指導を含む）を可能とした。
- ③ 大学4年生及び短大2年生に対し、2ヶ月ごとに、オンラインによる「就職活動状況調査」を実施し、活動状況の把握を行っている。また、把握状況に基づき、電話による個別ヒアリングやケアも行っている。